

イクボス推進企業ネットワーク事業【坂井市】

総事業費	772 千円
交付金額	386 千円

地域の実情と課題

女性の就業率・正規雇用割合が高い反面管理職比率は低く、男性中心の労働環境が根強く残り、家庭においても男性の家事・育児参画時間が短い。

従業員のワーク・ライフ・バランスや産休・育休の取得、子育てに積極的に関わってもキャリアを実現できる職場環境を整備するためには、職場の働き方の見直しや意識改革を行う管理職である「イクボス」の存在・推進は必要不可欠である。

目的・目標

本市の実情と課題を踏まえ、企業間ネットワークでの定期的な研修等を通してイクボスを普及推進し、イクボス宣言企業や県の女性活躍推進企業の増加を目指す。

- 市内のイクボス宣言企業 目標60社 (R4末で57社…未達成)
 - 市内の女性活躍推進企業 目標30社 (R4末で31社…達成)
- ※R4までの目標値

事業の特徴

イクボス推進企業のネットワークを設立し、企業間の交流の機会として位置づけている。各企業等の課題解決に向けて、それぞれの業種業態にあったイクボスの実践方法を、連続セミナーや働き方改革の先進企業視察を通して考える機会となっている。また、企業間の交流の機会としても位置づけている。連続セミナー等で学んだイクボスの考え方・取り組む手段などを自社へ持ち帰り実践することで、市内に成功事例やロールモデルを生み出し、持続的に取り組んでいけることを目指している。

連携団体

坂井市イクボス推進企業ネットワーク 参加企業 5社
(本年度)

事業の効果

ネットワークに複数年参加している企業では、イクボス推進への意識が相乗的に高まり、より実効的な変化に繋がっている。イクボス宣言企業も増加し、市内の女性活躍を推進する意識が着実に高まっている。

今後の課題

- ポストコロナ社会の労働力不足による人材難を見据えた新しい働き方が求められていることを踏まえた、事業を展開していく

イクボス推進企業ネットワーク

市内企業に勤務する管理職前の中堅職員（プレ・イクボス）を募り、講義やグループワークなどを通してイクボスに必要なスキルや社内での浸透手法などを学んだ。
第2回では、イクボスの先進的企業の取り組みを知るため、県外へ視察を行った。（5事業所・6人が参加）

8月4日（木） 第1回「イクボスネットワーク先進地視察事前セミナー」
イクボスがなぜ必要なのかを改めてご説明があり、視察先企業の紹介をした。



10月4日（火） 第2回「イクボス先進企業視察」
滋賀県甲賀市の甲賀協同ガス株式会社、大津市の株式会社エフエム滋賀を視察。前者は、タスクシートの導入による業務改善の説明をされ、後者は人事評価制度の基準などの説明があった。

10月26日（水） 第3回「イクボス視察後セミナー」
第2回視察での気づきを各社に反映するため、学んだことをキーワードとして抽出した。「違和感の明確化」や「上層部への新しい風」などが挙がり、講師によるアドバイスも交えて、今後取り組めることを考えた。



▲報告書の作成・配布（新規啓発）